

News Release

令和 5 年 4 月 6 日

教 育 委 員 会

唐津市所蔵品展「水・みず！ 森通と唐津の子どもたち 水彩／地平／水平線」を開催します

概要

唐津ゆかりの画家 森通（もりとおる／1926－2001）氏の新たに収蔵した油彩画の小品や水彩画を中心として、3月に開催したワークショップ（講師：おぎそまこと 小木曾誠氏）で唐津の子どもたちが制作した水彩画もあわせて展示します。

- 1 展覧会名** 唐津市所蔵品展
「水・みず！ 森通と唐津の子どもたち 水彩／地平／水平線」
- 2 会 期** 4月12日（水）～5月7日（日）
10時～18時（入場は17時30分まで）
休館日：月曜日、4月29日（土・祝）、5月3日（水・祝）・
4日（木・祝）
- 3 会 場** 唐津市近代図書館 美術ホール
- 4 入場料** 無 料
- 5 その他** 広報用写真データが必要な場合はお知らせください。

（本件の問い合わせ先）

教育委員会近代図書館

担当：学芸係 松谷、坂元

電話：直通 7 2 - 3 4 6 7（内線 3 1 9 1）

森通のプロフィール

1926年（大正15）－2001年（平成13） 享年75歳

少年時代を唐津市佐志で過ごし、中学時代に本で見たゴッホの絵に感動。戦争でいろいろなものが焼けたり壊されたりしてなくなっていくのを目にし、なくなりたいものを作りたいと願い、画家を志す。戦後まもなく坂本繁二郎に師事。1952年（昭和27）上京。1962年（昭和37）の独立展で独立賞・30周年記念賞を受賞。翌年、独立美術協会会員となる。初期は風景や静物、太古をイメージした作品などを制作。1967年（昭和42）メキシコ、アメリカを巡りフランスに渡る。1972年（昭和47）北アフリカ・ヨーロッパへの旅をきっかけに、ライフワークとなる砂漠シリーズが始まる。砂漠に心惹かれ、繰り返し描くうちに、広大な地平線が少年の頃に毎朝毎晩見ていた唐津の水平線と重なっていることに気づいたという。

今回は、外国のスケッチや色鮮やかな砂漠とともに、すっぽんやおこぜ、かに、かぼちゃなど、なじみの料理屋で描いたという作品もあわせて展示する。

● 主な出品作品



「すっぽん」



「おこぜ」



「たそがれ」



「夕暮の砂丘」



「雲と空」



「ウィーンのカテドラル」



陶板画「武雄の大楠」

水彩画ワークショップ

春を描く



3月に画家・小木曾誠氏を講師に招き、
水彩画ワークショップを開催しました。
児童生徒が春の訪れを一生懸命制作しました！
今回は、その成果作品も一緒に展示します。



みんな
がんばりました！





森通(1926-2001)
砂漠を描いた画家として知られる唐津ゆかりの芸術家。



水みず!

森通と唐津の子どもたち

水彩 / 地平 / 水平線



画家・小木曾誠氏が講師の「水彩画ワークショップ」児童生徒の成果作品と、小木曾氏の水彩画も展示します!



2023年4月12日(水) - 5月7日(日) 唐津市近代図書館美術ホール

開館時間 午前10時~午後6時(入場は5時30分まで)
主催 唐津市近代図書館 唐津市新興町23番地 TEL0955-72-3467

入場無料